

2026年1月9日
イオン琉球株式会社

～イオン琉球 50周年記念ハートフルボランティア～

おうの やまこうえん

奥武山公園 花いっぱい運動

那覇市スポーツ少年団の子どもたちと1,000鉢の苗を植えます

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：鯉渕豊太郎）は、創業50周年を記念した「イオン ハートフル・ボランティア」の一環として、1月18日（日）午前9時より、那覇市奥武山公園内にて那覇市スポーツ少年団の子どもたちと花壇に花の苗を植えます。また、創業50周年を記念しポット苗で「50」の花オブジェを作ります。

イオンでは、新しい社会貢献活動の取り組みとして、これまで以上に従業員が地域に根ざした活動をステークホルダーの皆さまと共に推進する「イオン ハートフル・ボランティア」を2022年からスタートしております。

昨年は、2026年秋の正殿復元に向け復興が進む首里城公園敷地内「龍潭」周辺の草刈りなどの清掃活動を行いました。

そして今年は、毎年2月11日（建国記念日）に奥武山公園陸上競技場で行っている「那覇市スポーツ少年団 イオンマラソン大会」の開催を前に、スポーツ少年団の子どもたちと1,000鉢の花の苗を花壇に植える「花いっぱい運動」を実施します。

イオン琉球は、これからも沖縄の美ら島・美ら海を次世代につなげていくため地域の皆さまと環境保全活動を推進してまいります。

記

《イオン ハートフル・ボランティア 奥武山公園 花いっぱい運動 実施概要》

1. 日 時：2026年1月18日（日）9:00～10:30

2. 実施場所：奥武山総合運動場 陸上競技場前 広場（那覇市奥武山）

3. 次 第：9:00～開会式

主催者挨拶 イオン琉球(株)代表取締役社長 鯉渕 豊太郎

共催者ご挨拶 那覇市スポーツ少年団副本部長 名嘉信二

9:15～ 作業説明

9:20～ 植栽活動

10:30 終了 記念撮影「50」オブジェ前

4. 参加者：那覇市スポーツ少年団の子どもたち

イオン琉球、イオングループ従業員、地域の皆さま
他 約50～60名参加予定5. 内容：那覇市から提供された花の苗1000鉢の植栽、
花の苗でつくる「50」の文字オブジェ作成

花の苗で作る50オブジェイメージ

6. 主催：イオン琉球株式会社

7. 共催：那覇市スポーツ少年団



以上

～ご参考～

■ 「イオン ハートフル・ボランティア」について

イオンは、新しい社会貢献活動の取り組みとして「イオン ハートフル・ボランティア」を2022年度よりスタートし、それぞれの地域に存在する社会課題の解決へ向けて、イオンの従業員が地域のステークホルダーの皆さんと共に、地域に根ざした継続的なボランティア活動を推進しています。気候変動、資源の枯渇などの環境課題や、少子高齢化による労働力人口の減少、地域コミュニティの衰退といった社会課題など、かつてないほどのスピードで様々な課題が広がりを見せています。その中で、イオンは、従来までの社会貢献の取り組みを更にブラッシュアップし、それぞれの事業活動を行う地域で、持続可能な地域社会の実現に向け、従業員自らが地域の社会課題解決の支援を推進しております。

□ 2022年6月、やんばる国立公園の入り口でもある大宜見村の“道の駅おおぎみ”付近の海岸で、軽石や漂着するプラスチックごみを除去する清掃活動。

□ 2022年11月、沖縄の深刻な環境問題である赤土等の流出から海を守るボランティア活動として糸満市で「グリーンベルト」のベチバー植栽を実施。



大宜見村ビーチクリーン活動



糸満市でグリーンベルト植栽

□ 2023年6月、公益財団法人イオン環境財団とイオン琉球、早稲田大学 AEON TOWA リサーチセンターと八重山環境ネットワーク 環境ボランティア西表エコプロジェクトと協同で、世界自然遺産登録された西表島に大量に流れつく漂着ごみを回収。

□ 2024年6月、公益財団法人イオン環境財団と共に2017年12月に平和祈念公園に約5,300本の植樹をおこなった「イオン 平和の森」に隣接する「瞑想の森」を、6月23日の「慰靈の日」を前に草刈りなどの清掃活動。

□ 2025年6月、正殿復元に向け復興が進む首里城公園敷地内「龍潭」周辺を「見せる復興」の一環として草刈りなどの清掃活動を実施。



西表島ビーチクリーン活動



首里城公園内 龍潭清掃活動